

議会だより たのはた

No.
121
2019.11.15
岩手県田野畑村議会

整備女子



9

月定例会

- 第5回定例会議案を紹介 2分～
- ここが聞きたい！一般質問 4分～
- 9月定例会で決まったこと 7分
- みんなのスマイル 8分

丸奥自動車工業(株)に入社4年目の、中村めぐみさん(岩泉町出身)。夢だった仕事で、日々やりがいを感じています！

新体制スタート

議長あいさつ
この度の村議会の改選により、議長に就任した鈴木隆昭でございます。2度目の就任となります。元より微力ではございますが、公正・公平な議会運営に努めて参ります。
また、田野畑村は大きな課題が山積しております。議会での活発な議論を促し、より良い田野畑村を構築できるよう、引き続き努力して参りたいと考えております。



副議長
佐々木 功夫 (74歳)
(当選10回)



議長
鈴木 隆昭 (64歳)
(当選8回)

一般会計・特別会計の平成30年度決算を認定

9月定例会は、9月13日から19日までの7日間の日程で開かれました。13日は一般質問が行われ、4人の議員が登壇、村の姿勢を質問しました。17日は議案の審議を行い、報告1件、議案14件を原案どおり可決しました。また、平成30年度一般会計および各特別会計の決算認定7件を審査するため、議長を除く全議員で構成する決算特別委員会(委員長・中村芳正議員)を設置。17日から19日まで審査を行い、最終日の19日に本会議でいずれも認定されました。また、最終日には発議案1件が追加され、可決されました。

編集・広報公聴常任委員会(委員長・小松山久男議員)

平成30年度決算

- 一般会計 歳出総額70億6470万円、執行率73・3%
・ 起立多数で認定
- 国民健康保険特別会計
○ 事業勘定 歳出総額6億4820万円、執行率91・8%
○ 直営診療施設勘定 歳出総額1億1587万円、執行率94・7%
・ 起立多数で認定
- 簡易水道特別会計 歳出総額1億5815万円、執行率48・2%
・ 起立多数で認定
- 集落排水特別会計 歳出総額4億631万円、執行率86・4%
・ 起立多数で認定
- 下水道特別会計 歳出総額24億28万円、執行率90・3%
・ 起立多数で認定
- 介護保険特別会計
○ 保険事業勘定 歳出総額4億8257万円、執行率95・0%
○ 介護サービス事業勘定 歳出総額1074万円、執行率85・2%
・ 起立多数で認定
- 後期高齢者医療特別会計 歳出総額3615万円、執行率98・2%
・ 起立多数で認定

※各決算の執行率は、予算現額に対する歳出総額の割合です。

議決した主な議案など

● 平成30年度田野畑村の健全化判断比率及び資金不足比率の報告について
平成30年度の健全化判断比率は次表のとおりです。実質赤字比率と連結実質赤字比率は赤字ではないため該当しません。実質公債費比率(標準財政規模に対する借金の比率)は8・4%で早期健全化基準25・0%を下回っており、健全な財政状況といえます。

健全化判断比率

比率名	平成30年度	早期健全化基準
実質赤字比率	—	15.0%
連結実質赤字比率	—	20.0%
実質公債費比率	8.4%	25.0%
将来負担比率	—	350.0%

※比率が算定されなかった場合は「—」を記載している

● 23災第663号平井賀漁港海岸施設(防潮堤)災害復旧工事の変更請負契約の締結に関する議決

を求めることについて

- ・ 工事請負契約を3122万1720円増額し総額を11億4161万6160円とするもの
- ・ 受注者 陸中建設(株)・熊谷建設(株)特定共同企業体
- 田野畑村立学校給食センター整備工事(機械設備工事)の請負契約の締結に関する議決を求めることについて
- ・ 工事請負契約金額1億956万円
- ・ 受注者 (株)ユアテック宮古営業所
- 令和元年度一般会計補正予算(第2号)
- ・ 7845万1千円を追加し、総額を56億9282万2千円とするもの
- 令和元年度国民健康保険特別会計補正予算(第2号)
- ・ 事業勘定に132万9千円を追加し、総額を6億7767万9円とするもの
- ・ 直営診療施設勘定に35万6千円を追加し、総額を1億2967万4千円とするもの
- 令和元年度介護保険特別会計補正予算(第2号)
- ・ 保険事業勘定に1206万7千円を追加し、総額を5億563万9千円とするもの

常任委員会

すこやか村づくり

- 総務教育民生常任委員会
- 広報公聴常任委員会

・ 総務、教育、民政などを調査します。
・ 議会広報紙の編集、発行、公聴活動を行います。

いきいき村づくり

- 産業建設常任委員会

・ 産業、経済、建設、観光、商工などを調査します。



中村 勝明 (71歳)
(当選11回)



上村 浩司 (49歳)
(当選1回)



副委員長
工藤 求 (67歳)
(当選7回)



委員長
小松山 久男 (62歳)
(当選3回)



畠山 拓雄 (63歳)
(当選2回)



副委員長
佐々木 芳利 (68歳)
(当選5回)



委員長
中村 芳正 (70歳)
(当選7回)



佐々木 功夫 (74歳)
(当選10回)



上山 明美 (60歳)
(当選2回)

議会運営委員会

議会運営の調整や会議規則、委員会条例などの調査、制定を行います。

- 委員長 中村 芳正
- 副委員長 佐々木 芳利
- 委員 佐々木 功夫
- 委員 小松山 久男

ハイペ線の今後の見通しは

村長 --- 復旧工事期間は、3年程度を要する見込み



上山 明美議員

【問】通行止めが続いているハイペ線の現在の状況と今後の見通しは。
【村長】各種調査を8月で完了。県の対応は、その調査結果を基に、年度内着手する運びである。
 今後の対応は、工事の施工範囲を2工区に分割し、当面調整可能な予算の範囲内で、比較的崩壊範囲の少ない方を先に工事着手予定。また、崩壊範囲の大きい方は、県2月議会の議決を経た後に、追加工事の着手予定である。
 復旧工事期間は、予算規模を考慮すると、3年程度を要する見込みである。
【問】児童生徒の食物アレルギーの状況と対応について伺う。
【教育長】全児童生徒の約3%が、何らかの食物に対しアレルギーを有している。
 小中学校では、学校での食物アレルギー事故防止の徹底の為、年度当初に全児童生徒の保護者より調査を行い対応している。
 学校給食では、岩手県教育委員会の「学校におけるアレルギー疾患対応指針」に沿って、保護者、学校および給食センターで検討のうえ、除去食や代替食などを提供している。

ここが聞きたい！ 一般質問

質問者	質問項目
上山 明美	<ul style="list-style-type: none"> ◆ハイペ線の現在の状況と今後の見通し ◆児童生徒の食物アレルギーの状況と対応 (その他の質問) <ul style="list-style-type: none"> ・今後の新庁舎建設までの流れ ・思惟大橋コミュニティ公園の活用方法 ほか1件
中村 勝明	<ul style="list-style-type: none"> ◆住宅リフォーム助成制度を設けてはどうか ◆漁業の担い手対策はすでに実施済。農業、林業への取り組みは (その他の質問) <ul style="list-style-type: none"> ・村の職務遂行方法を、職員に対し指示命令よりも「提案」「相談」に徹するほうがスムーズに運営できるのでは ・国保税を国に対し協会けんぽ並みの引き下げを求めるべきでは ほか3件
佐々木 芳利	<ul style="list-style-type: none"> ◆庁舎建設候補地選定会議委員会と庁舎建設検討会議の方向性の違いについて、村長の判断 ◆道路除草に係る今後の方向性 (その他の質問) <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者生きがい対策福祉野菜実証事業の販売実績
佐々木 功夫	<ul style="list-style-type: none"> ◆役場庁舎・道の駅の新設 ◆今後の村政（10年後の人口推移・税収） (その他の質問) <ul style="list-style-type: none"> ・第三セクター各社ごとの経営状況 ・村長の政治姿勢 ほか1件

※一般質問のうち、各議員2項目を抜粋し掲載しております。



中村 勝明議員

住宅リフォーム助成制度を設けてはどうか

村長 --- 現在の制度が十分に活用されたうえで、なお需要がある状況になれば、本村独自の制度を検討したい

【問】村内業者施工による住宅改修、修繕費用の一部を補助する、住宅リフォーム助成制度を設けてはどうか。
【村長】耐震改修やバリアフリー化の工事は、既に助成制度があるが、余り活用されていない。このような制度が十分に活用されたうえで、なお需要がある状況になれば、本村独自の住宅リフォーム助成制度を検討したい。
【問】漁業の担い手対策はすでに実施している。農業、林業への取り組みは。
【村長】農業は、村・県・農協などが連携して就農希望者の対応にあたる仕組みを作り、岩手県農業公社が行う「農業実践研修生受入経営体等支援事業」を活用した研修生を受け入れる経営体への支援や制度の相談を行っている。
 村では、これら実践研修生に対する生活費や研修費の助成として、月額最大12万円を最長2年間支給する「新規就農者実践研修支援事業補助金」を単独で事業化している。
 林業は、育成研修に要する規模や高度な技術取得が必要。このため、岩手県林業技術センターが実施する、林業への就業希望者などを対象にした「いわて林業アカデミー」の研修制度があり、この制度へ誘導することとしている。
 「いわて林業アカデミー」は、総合的な研修内容で、在籍中は機械技能や安全管理など、林業分野に就業するうえで必要な資格を取得でき、研修から終業時の生活費給付に至るまで、就業支援制度が構築されている。

9月定例会で決まったこと

議案等番号	議案名等	審議結果
報告第1号	平成30年度田野畑村の健全化判断比率及び資金不足比率の報告について	報告
議案第1号	23 災第 663 号平井賀漁港海岸施設（防潮堤）災害復旧工事の変更請負契約の締結に関し議決を求めることについて	可決
議案第2号	23 災第 663 号平井賀漁港海岸施設防潮堤災害復旧（水門土木）工事の変更請負契約の締結に関し議決を求めることについて	可決
議案第3号	23 災第 663 号平井賀漁港海岸施設防潮堤災害復旧（機械設備）工事の変更請負契約の締結に関し議決を求めることについて	可決
議案第4号	田野畑村立学校給食センター整備工事（機械設備工事）の請負契約の締結に関し議決を求めることについて	可決
議案第5号	田野畑村消防団員の定員、任免、給与、職務等に関する条例の一部を改正する条例	可決
議案第6号	田野畑村営運動場設置条例の一部を改正する条例	可決
議案第7号	行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の一部を改正する条例	可決
議案第8号	田野畑村製氷貯氷施設設置並びに管理に関する条例の一部を改正する条例	可決
議案第9号	田野畑村簡易水道等条例の一部を改正する条例	可決
議案第10号	集落排水処理施設条例の一部を改正する条例	可決
議案第11号	田野畑村下水道条例の一部を改正する条例	可決
議案第12号	令和元年度田野畑村一般会計補正予算（第2号）	可決
議案第13号	令和元年度田野畑村国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	可決
議案第14号	令和元年度田野畑村介護保険特別会計補正予算（第2号）	可決
認定第1号	平成30年度田野畑村一般会計歳入歳出決算認定について	認定
認定第2号	平成30年度田野畑村国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定
認定第3号	平成30年度田野畑村簡易水道特別会計歳入歳出決算認定について	認定
認定第4号	平成30年度田野畑村集落排水特別会計歳入歳出決算認定について	認定
認定第5号	平成30年度田野畑村下水道特別会計歳入歳出決算認定について	認定
認定第6号	平成30年度田野畑村介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定
認定第7号	平成30年度田野畑村後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	認定

庁舎建設候補地選定会議委員会と庁舎建設検討会議の方向性の違いについて、村長の判断は



佐々木 芳利議

村長 --- 色々な視点で物事を考え、皆で共有しながらグラウンドデザイン構想の方向性を再確認したもので、方向性の違いは微塵もない

【問】新庁舎建設候補地が、アズビイ周辺方針決定の新聞報道があった。庁舎建設候補地選定会議委員会と庁舎建設検討会議の出した方向性が違っている。村長の判断は。

【村長】庁舎建設候補地の選定は、グラウンドデザインの答申や役場職員による公共整備の視点も加え、多角的な見地で検討したものである。

「庁舎建設候補地選定会議」と「庁舎建設検討会議」は、色々な視点で物事を考え、その意見を皆で共有しながらグラウンドデザイン構想の方向性を再確認し、縄を編むようにまとめた作業、大切な会議を行ったもの。よって、方向性の違いは微塵もない。

加えて、これらの会議において、価値の異なり、優劣のある場所、争点になるような場所の選定ではなく、地域創生の価値を高めるために時間を要したものである。

【問】道路除草に対し、高齢化などにより地元負担を大きく感じている自治会がある。村の今後の取り組みは。

【村長】各行政区から、出来ること出来ないことなど、地区の実情を踏まえ、一緒に考え協議しながら、地区と行政の望ましい連携体制の在り方について検討したい。

役場庁舎・道の駅の新設について、計画規模では将来の財政危機が危惧される。規模縮小など、計画を見直すべきでは

村長 --- 原則、庁舎および公共施設整備基金の積み立て、市町村役場機能緊急保全事業債、2020年度までの時限制度などを組み合わせた事業費の概要を基本に検討



佐々木 功夫議

【問】役場庁舎・道の駅の新設について、計画規模での建設は、将来の財政危機が危惧される。規模縮小するなど、村の負担を最小限に抑えるように計画を見直すべきでは。

【村長】後年度の財政負担に影響が出ないよう、原則、庁舎および公共施設整備基金の積み立て、市町村役場機能緊急保全事業債、2020年度までの時限制度などを組み合わせた事業費の概要を基本に検討。

また、事業の実施にあたり、暮らしやすい村のグラウンドデザイン構想の実現、今後の公共財の投資的経費、維持管理費の抑制、投資と効果のバランスを考慮しながら詰めていく。

【問】10年後どのくらいになると見込んでいるか。①人口推移②税収

【村長】①9月1日時点での村の人口は、3328人。人口の推移は、厚生労働省関連機関である「国立社会保障・人口問題研究所」が公表した平成30年版のデータによると、2030年には2502人との推計。

②予想はかなり難しく、単純に数値を示すことは出来ない。2030年の人口が、約25%減との推計のため、どう連動するか、増える要素は少ないのではと思われる。

討論

平成30年度一般会計および特別会計決算

反対

佐々木 功夫議

生きがいの館の修復にかかわる総工費の是非と、現在計画にある新庁舎および道の駅の規模縮小や見直しについても全く考えていないような答弁ではなかった。

現在の経済情勢を考え、村が率先して経費を削減し、村民が本当に必要としているものは何なのかを当局がよく見極める必要がある。

賛成

上山 明美議員

平成30年度の決算額は、前年度と比較すると歳入歳出ともに減額。これは、東日本大震災関連の復興事業の進展に伴うもので、復興事業が順調に進んでいる結果と判断できる。

村の健全化判断比率および資金不足比率は、各比率とも監査委員より良好とされ、予算が計画的に執行されている結果と考える。

みんなのスマイル😊



三上 大貴さん
(41歳 浜岩泉)

◆**村の好きなところは**
便利な時代でありながら、身近に四季を感じられるところです。

◆**これからの田野畑村に期待することは**
担い手が少ない一次産業ですが、村の宝なので、いつまでも守ってほしいです。

◆**議会に期待することは**
仕事がないと人は集まりません。日中の人口と消費を確保するために、雇用を確保してほしいです。

◆**スマイルや元気のもと**
家庭円満であることです。

村議会災害対策会議を開催 (台風19号災害による)



災害対策会議の様子

10月16日第6回臨時会後に、台風19号災害対応のため、村議会災害対策会議を設置し、村と協力・連携して対処することを決定しました。

特別委員会を設置 (新役場庁舎建設・新道の駅)



新役場庁舎建設特別委員会委員長の就任あいさつをする小松山久男議員

10月16日第6回臨時会を開催し、議員による発議案が2件提出され、可決されました。内容は、「新役場庁舎建設特別委員会の設置について」、「新道の駅移転建設特別委員会の設置について」です。

ご意見とご感想をお待ちしております。

「読みやすく、わかりやすい議会広報」を目指して編集に取り組んでいます。皆様の声も掲載したいと思います。(ただし、要約し掲載する場合があります)

(広報公聴常任委員会)
委員長 小松山 久男

皆さまのご意見をお待ちしております。

▼勇気▼希望▼元気が出る、そんな議会広報になればと思います。

平成から令和へ変わり、4年ぶりの議員となりました。最初は緊張から始まり、広報公聴常任委員会の委員長となりました。

議会の声と村民の声がひとつになれば、次に向かっていく、

編集後記

台風19号の被災者の皆様に、心よりお見舞い申し上げます。